

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
586	環境保全対策事業		01	01	一般会計
			04	04	衛生費
26	環境問題などに協働して取り組む		01	01	保健衛生費
			04	04	環境対策費
		島ヶ原支所 生活環境課	101	101	環境保全対策事業
			01	01	環境保全対策事業
担当者氏名	小川 美智代	連絡先	59-2109	細々目	

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
	地域の環境(地域の住民)	地域住民に快適な生活環境が確保される。				
本年度事業内容	1 不法投棄防止対策 ① 環境パトロールの実施 環境パトロール員による不法投棄監視。不法投棄を発見した場合は、回収して適正処理を行う。 2 主要河川の水質検査実施 ① 河川環境保全のため、水質検査を実施 3 生活環境の保全に係る啓発、指導 4 公害に関する苦情解決					
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	1	1
人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,279	1,266	1,266
委託料	975	985	985
その他	304	281	281
合計(A+B)	8,479	8,466	8,466
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財	1,279	1,100	1,100
一般財源	7,200	7,366	7,366
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
環境パトロール	回	57	60	60			
水質検査	回	1	7	7			
公害苦情相談	件	6	5	5			
公害苦情相談(出勤数)	回	31	25	25			
不法投棄回収物	個	60	50	50			
蜂の防護服貸出	件	0	3	3			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
不法投棄件数比率 (本年度件数/前年度件数)	不法投棄の前年度件数を分母とし、本年度件数を分子とする比率を指標とする。	%	83 目標 (80)	80	80
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

不法投棄物の防止などを推進するには啓発が必要であるため、今後も啓発チラシ等を作成し情報を提供していく。
市民と行政が一体となって環境問題に取り組む仕組みを構築し、総合的な環境施策を推進する必要がある。

評価	必要性	4	必要性: 地区委員、住民自治協議会などと協働で、環境パトロールの取り組みが必要である。 有効性: 環境パトロール、河川水質検査などの実施が環境保全の確保に大きな効果がある。 達成度: 計画的に業務の推進が図れた。 効率性: 業務推進において現状の人員が必要である。予算の範囲内で適正に業務を推進した。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A